



# コウノトリ但馬空港の東京直行便実現に向けた取組み状況報告 ～現状と今後の展開～

羽田空港第4滑走路の供用にあたり配分された「地域主体の新規路線開設枠(1便/日)」を活用したコウノトリ但馬空港～羽田空港直行便の実現を目指し、これまで関係機関や航空会社などに働きかけてきた。

航空会社では、日本航空(JAL)は現在経営再建中であるため、全日本空輸(ANA)に、より強く路線開設を要請してきたが、前向きな回答が得られず、小型枠使用募集期限内に応募することができなかった。

## 1、「地域主体の新規路線開設枠(以下、小型機枠)」使用の募集概要

### (1) 募集期間

H22年7月20日～8月31日

上記募集期間中に応募がなかったため、募集継続される。

### (2) 応募者

地方公共団体と航空会社の連名

### (3) 運航開始日

H23年3月27日からH23年10月29日までの間

H22年度									H23年度
7	8	9	10	11	12	1	2	3	4～10
● 小型機枠の募集		● (決定)		● 羽田第4滑走路供用開始			● 航空会社の運航計画発表		● 就航
□ 応募		● 国内線発着調整・運航計画申請等							
● 小型機枠の暫定使用									

## 2、ANAの見解

但馬地域の魅力と可能性については、十分理解し、評価している。

経営改善の一環で、国内線の不採算路線の廃止及び高採算路線への集中を進めている最中であり、高い収益が見込めない路線への新規就航は困難。

但馬空港の滑走路長(1,200m)では座席制限が必要となるが、運航事業者として、座席制限を前提とした運航は難しい。

## 3、今後の取組み

募集継続となったので、県などと連携しながら引続き路線開設をANAに要請する。

その際は、当該路線単体の利益だけではなく、ANAグループの航空ネットワークに但馬が加わることによる他のメリット(海外からの観光客の取り込みなど)を実例提示していく。

このため、コウノトリを核とした魅力あるまちづくりを更に進め、海外、特に欧米に向けた情報発信を強化することにより、海外での「豊岡市」の認知度を高めていく。



## 【参 考】

### 東京直行便実現のための主な要望活動〔羽田空港小型機枠決定(H22.1.5)以後〕

時 期	要 望 先	要 望 者
H22.1.14	J A L、A N A	但馬3市2町、但馬空港推進協議会、京都府京丹後市、兵庫県
5.20	A N A	兵庫県、但馬3市2町、但馬空港推進協議会、京都府京丹後市
6.11	兵庫県、兵庫県議会各会派	但馬3市2町、但馬空港推進協議会
7.6	兵庫県、兵庫県議会各会派	但馬空港推進協議会構成団体等93団体
7.8	A N A	豊岡市、城崎温泉旅館経営研究会
7.30	A N A	兵庫県、但馬3市2町、但馬空港推進協議会、京丹後市
8.20	民主党(幹事長ほか)、国土交通省航空局長ほか	兵庫県、但馬3市2町、但馬空港推進協議会、京丹後市
8.25	A N A	兵庫県、但馬3市2町、但馬空港推進協議会、京丹後市

〔問合せ〕豊岡市都市整備部都市整備課 0796-22-1880